

学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立枚方支援学校
校長名	西村 誠三

開催日時	令和8年6月16日(火)15:30～16:50
開催場所	府立枚方支援学校 2階 会議室
出席者(委員)	荒木会長、吉田副会長、安村委員、中岡委員、中口委員、太田委員
出席者(学校)	西村校長、豊島准校長、橋本教頭、和田教頭、工藤事務長、植木首席、筒井首席、長濱首席、中川首席、森脇指導教諭、松藤教諭
傍聴者	なし
協議資料	令和8年度 学校経営計画
備考	なし

議題等(次第順)	
・定数確認 ・校長挨拶 ・委員紹介(委嘱状手交及び会長・副会長選出) ・事務局紹介 ・学校運営協議会実施要項について ・令和8年度使用教科書について ・令和8年度学校経営計画について ・准校長挨拶 ・事務局より	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
【令和8年度使用教科書について】 ・☆本の導入がすすみ、今年度より小中学部では多くの教科で☆本を採択している。☆本とシラバスが一体となった教育課程・授業の実施が進んでいる。 【令和8年度学校経営計画について】 ・学校経営計画について、資料を参照しながら詳細な内容の説明が行われ、各委員から質問や意見をいただいた。 ・AI活用について、活用が教員の負担軽減になるかどうか、どんな活用スキルが必要か、それが正しいかの判断ができるかなどのAIの弱点について質問が多くあった。AIのリスクを十分把握することは必要との意見を複数いただいた。 ・本校の児童生徒のスマホ使用率やトラブルの内容について質問があった。各学部の使用状況やトラブル内容、学校のこれまでの対応などの情報共有を行った。児童生徒に不利益がないような慎重な対応やAI活用が必要ではないかとの意見をいただいた。 ・中学部からの進路について、支援学校以外の高校を卒業する際、その先の支援が十分に受けられないというリスクもあること進路指導の際に知っておいてほしいとの情報提供があった。進路が増えていくことについての良い面と、サポートが必要な面について話合った。 ・中学部からの進路について、保護者同士でも話題にあがる。通っている保護者同士で情報共有をしているが学校からの情報がほしいとの要望があった。 ・バス停で新1年生がたくさん来るようになったことで、在校生の雰囲気良くなった。憧れられる大切さを感じられるきょうだい学級の取り組みをこれからも進めてほしいとの意見があった。 ・支援学校の児童生徒の実態に変化が出ていること、支援を必要とする児童生徒の増加について、話題になった。支援学校に今、何が求められているかに触れた。	

次回の会議日程	
日時	令和8年11月20日(金)15:30～
会場	府立枚方支援学校 2階 会議室